

株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
定時株主総会 基準日	毎年10月開催 定時株主総会 毎年7月31日 期末配当金 毎年7月31日 中間配当金 毎年1月31日 その他必要がある時は、予め公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-176-417 (フリーダイヤル)
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載して行います。 (電子公告掲載URL http://www.shouken.co.jp/) ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
1単元の株式の数	1,000株
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
証券コード	7850



このビジネスレポートは、石油使用量と揮発性有機溶剤の発生を抑える為の植物インキを使用し、回収廃液を発生させない「水なし印刷」方式で印刷しております。



【株券電子化後の株式に関するお届出先及びご照会先について】

- 平成21年1月5日から株券電子化制度が始まりました。証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。
- 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

お問い合わせ

総合商研株式会社 企画管理本部
〒007-0802 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号
電話：011-780-5677 (代表)
<http://www.shouken.co.jp/>

株主優待のご案内

毎年7月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された1,000株以上の株式を保有されている株主の皆さまに、次の株主優待を実施しております。

- 北海道の特産品(3,000円程度)のお届け
- 年賀状印刷の期間限定早期受付割引サービス(通常料金から30%の割引)

SOUGOU SHOUKEN

株主・投資家の皆様へ

第38期 第2四半期ビジネスレポート

平成20年8月1日～平成21年1月31日

 総合商研株式会社
(証券コード：7850)

株主の皆さまへ

To our shareholders



代表取締役会長 加藤 優



代表取締役社長 片岡 廣幸

株主の皆様には、平素より当社をお引き立て頂きまして誠にありがとうございます。ここに第38期第2四半期(平成20年8月1日～平成21年1月31日)ビジネスレポートをお届けするとともに、日頃の温かいご支援に心から厚く御礼申し上げます。

当期間におけるわが国経済は、米国発の金融危機に端を発した金融不安が世界的規模に拡大しました。急激な円高が輸出企業の収益を圧迫し、製造業を中心とした雇用調整は個人消費を減退させ景気の先行き不透明感を増長するものとなりました。また、広告・印刷業界におきましても、印刷用紙等の原材料価格の高騰に加え、企業の広告宣伝費の抑制姿勢が強まる中、同業者間の競争が激化しており、厳しい経営環境が続いております。

この様な環境の中、当社は営業基盤拡充のため新規顧

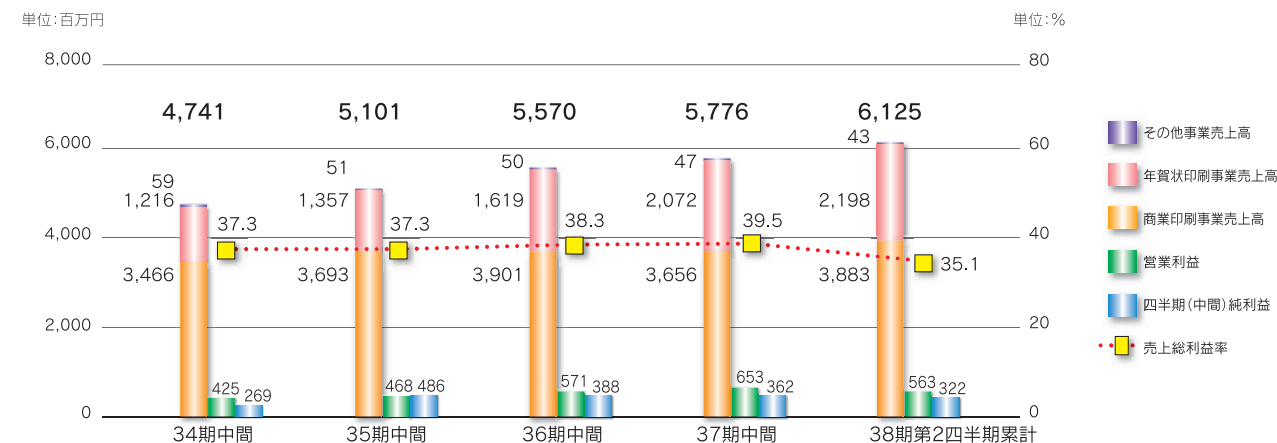
客の獲得を推進する一方、内製化を中心とするコスト管理の強化を進めてまいりました。その結果、売上高は6,125百万円(前年同期比349百万円増加)と増収となりました。利益につきましては、原材料価格の高騰及び競争激化による受注単価の低下を吸収しきれず、営業利益は563百万円(前年同期比90百万円減少)、経常利益は557百万円(前年同期比88百万円減少)、四半期純利益は322百万円(前年同期比40百万円減少)となりました。

下期につきましても、更なる経営環境の悪化が予想されますが、販促支援機能を強化した事業展開を進め、一層の業績拡大に取り組んでまいります。

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 21 年 4 月

第2四半期累計期間(中間)の業績の推移



当第2四半期累計期間における売上高は、前年同期比6.0%増加の6,125百万円となりました。

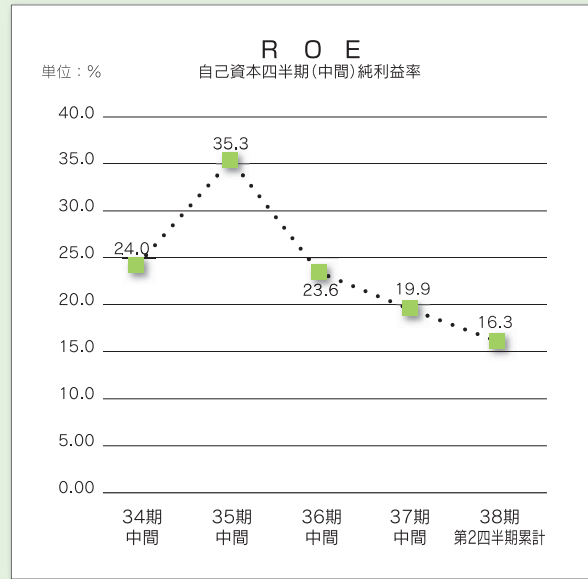
商業印刷事業につきましては、取引先の広告宣伝費の抑制が続く中で、新規取引の拡大に向けて、付加価値・販促効果の高いサービス・製品の企画・提供を主眼に新規営業を展開してまいりました。その結果、受注は増加し、売上高は、前年同期比227百万円増加の3,883百万円となりました。

年賀状印刷事業につきましては、消費低迷の影響を受け、名入れ年賀状の取扱件数が851千件(前年同期比97.0%)、パック年賀状の取扱件数は166万パック(前年同期比95.5%)と共に前年同期より減少したものの、販売単価の上昇とポスター等の年賀資材の受注増加により、売上高は前年同期比125百万円増加し2,198百万円となりました。

利益につきましては、内製化による撮影・制作外注費等の削減、コスト管理の強化を実施したものの、印刷用紙等の材料価格の高騰、競争激化による受注単価の低下により、売上総利益率は35.1%と前年同期比4.4%の低下となりました。

営業利益に関しましては販売費及び一般管理費が1,587百万円と前年同期比2.5%減少したこと、563百万円(前年同期比13.9%減)となりました。経常利益は557百万円(前年同期比13.8%減)、四半期純利益は322百万円(前年同期比11.1%減)となりました。

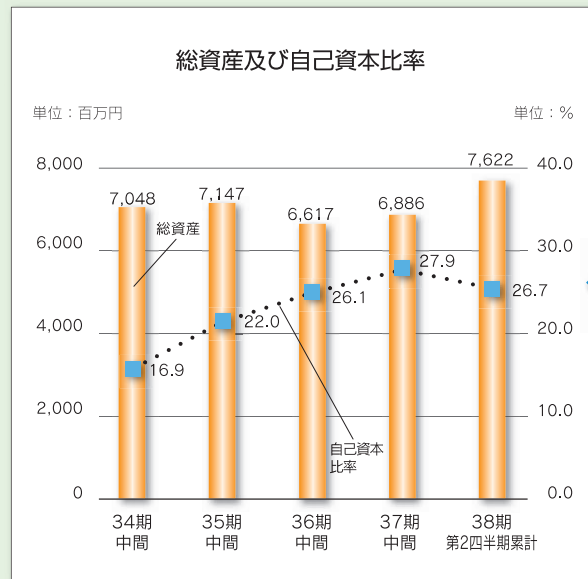
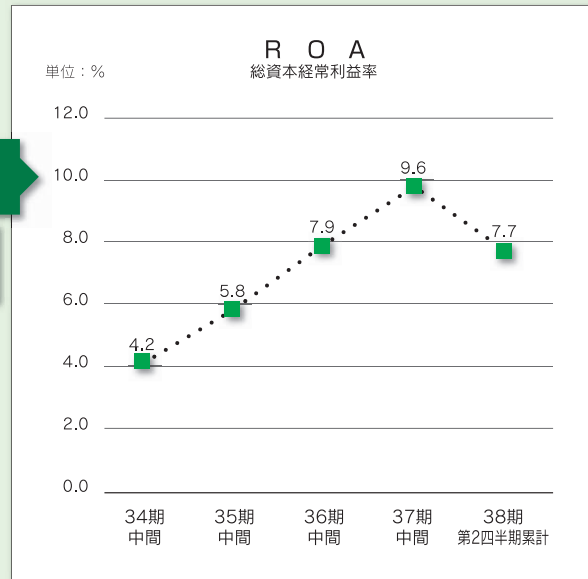
第38期通期の業績見通しは、売上高9,750百万円、営業利益250百万円、経常利益255百万円、当期純利益120百万円と予想しており、下期も引き続き受注拡大とコスト管理を推進し、業績向上に取り組んでまいります。



ROA
7.7%

ROE
16.3%

38期第2
四半期実績



1株当たり
四半期(中間)純利益
105.58円

自己資本比率
26.7%



地域情報誌ふりっぱー札幌市内全域で80万部発行

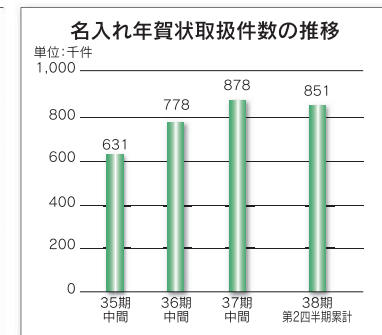
平成18年6月創刊の地域情報誌ふりっぱー(フリーペーパー)が、札幌市内全区(10区)にまで発行を拡大し、発行部数は80万部となりました。

地域密着型のフリーペーパーとして、札幌市内10区を5つの生活圏に分け、5版合計80万部を毎月発行しお届けしています。全戸配布方式であり、札幌市内配布カバー率83%と世帯到達率の高い販促媒体として注目されています。



年賀Webサイト「総合年賀堂」の開設

平成20年10月に、年賀状受注のWebサイト「総合年賀堂」を開設しました。今後はネットを通じての直販も含め、より一層の取扱件数の拡大を進めます。



総合年賀堂URL: <http://www.nenga-center.jp/>

其水堂金井印刷株式会社と資本提携

平成20年9月、其水堂金井印刷株式会社(札幌市)と業務提携を行い資本参加しました。

同社は平版印刷、パッケージ印刷等を主力事業とし、デザイン企画制作力に定評があることから、今回の資本参加により、グループ内の総合的な印刷技術と各種機能を高め、顧客ニーズに幅広く対応した事業拡大を進めてまいります。



製本部門の内製化

平成20年10月より、札幌工場に製本部門を立ち上げ、製本業務を内製化しました。

これにより、グループの印刷会社の製本を当社に集約し「グループ間内製化」を促進するとともに、印刷機能の強化による受注拡大を進めてまいります。



四半期貸借対照表

単位(百万円)

科目	期別	当第2四半期末	前期末(ご参考)	科目	期別	当第2四半期末	前期末(ご参考)
		平成21年1月31日現在	平成20年7月31日現在			平成21年1月31日現在	平成20年7月31日現在
資産の部				負債の部			
流動資産		4,354	2,467	流動負債		3,341	2,017
現金及び預金		1,573	1,019	支払手形及び買掛金		1,426	1,022
受取手形及び売掛金		1,859	1,166	短期借入金		1,231	646
たな卸資産		256	211	未払法人税等		248	59
その他		677	82	賞与引当金		8	16
貸倒引当金		△ 11	△ 11	その他		428	272
固定資産		3,268	3,259	固定負債		2,245	1,942
有形固定資産		2,279	2,227	長期借入金		1,653	1,312
建物及び構築物(純額)		755	777	その他		592	629
土地		971	971	負債合計		5,587	3,959
その他(純額)		551	477	純資産の部			
無形固定資産		164	187	株主資本		1,987	1,689
投資その他の資産		824	844	資本金		411	411
投資有価証券		415	449	資本剰余金		441	441
関係会社株式		154	142	利益剰余金		1,135	837
その他		291	294	自己株式		△ 1	△ 1
貸倒引当金		△ 36	△ 41	評価・換算差額等		47	78
				その他有価証券評価差額金		47	78
資産合計		7,622	5,727	純資産合計		2,035	1,768
				負債純資産合計		7,622	5,727

四半期損益計算書

単位(百万円)

科目	期別	当第2四半期累計	前中間期(ご参考)
		自平成20年8月1日 至平成21年1月31日	自平成19年8月1日 至平成20年1月31日
売上高		6,125	5,776
売上原価		3,974	3,494
売上総利益		2,150	2,281
販売費及び一般管理費		1,587	1,627
営業利益		563	653
営業外収益		33	34
営業外費用		38	41
経常利益		557	646
特別利益		12	14
特別損失		13	122
税引前四半期(中間)純利益		557	539
法人税、住民税及び事業税		241	173
法人税等調整額		△ 7	3
四半期(中間)純利益		322	362

四半期キャッシュ・フロー計算書

単位(百万円)

科目	期別	当第2四半期累計	前中間期(ご参考)
		自平成20年8月1日 至平成21年1月31日	自平成19年8月1日 至平成20年1月31日
営業活動による キャッシュ・フロー		△ 131	△ 199
投資活動による キャッシュ・フロー		△ 215	△ 124
財務活動による キャッシュ・フロー		901	532
現金及び現金同等物の 増加額		553	208
現金及び現金同等物の 期首残高		1,019	879
現金及び現金同等物の 四半期末(中間期末)残高		1,573	1,087

注)当期から金融商品取引法に基づく四半期報告制度が導入されました。適用される会計基準や用語などが、当第2四半期と前年同期の財務諸表との間で異なりますが、数値の比較がしやすいよう主要数値については並べて記載しています。前年同期の数値は参考データとしてご確認ください。

会社概要

商号 ■ 総合商研株式会社
 本社所在地 ■ 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号
 設立 ■ 昭和47年12月18日
 資本金 ■ 411,920千円
 従業員数 ■ 325名
 主要事業 ■ 商業印刷事業
 年賀状印刷事業
 その他事業
 事業所 ■ 本社、東京支社、大阪支社
 旭川営業所、仙台営業所、和歌山営業所
 ※名古屋営業所は平成21年2月28日に閉鎖となっております。
 工場 ■ 本社工場、白石工場、厚木工場、大阪工場
 関連会社 ■ 株式会社味香り戦略研究所
 株式会社プリプレス・センター
 システムデザイン開発株式会社
 其水堂金井印刷株式会社

取締役・監査役

代表取締役会長 ■ 加藤 優
 代表取締役社長 ■ 片岡 廣幸
 常務取締役 ■ 原田 正之
 取締役 ■ 菊池 健司
 高谷 真琴
 常勤監査役 ■ 大居 啓子
 監査役 ■ 長谷 勲
 西岡 誠

注) 長谷勲氏および西岡誠氏は社外監査役であります。

株式の状況

発行可能株式の総数 ■ 8,000,000株
 発行済株式の総数 ■ 3,060,110株
 株主数 ■ 572名

注)当社は自己株式2,200株を保有しており、上記株主数に含んでおりません。

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
加藤 優	738	24.15
株式会社小森コーポレーション	180	5.88
大日精化工業株式会社	180	5.88
総合商研従業員持株会	145	4.76
株式会社光文堂	100	3.27
小松印刷株式会社	100	3.27
志田 秋子	78	2.55
日藤ホールディングス株式会社	70	2.29
東京インキ株式会社	63	2.06
奥山 裕三	50	1.63

株主構成 (所有者別株式分布)

